

# 広島県中小企業団体中央会 2023年4月分情報連絡員一覧票

## (食料品)

### ●食料品

#### 中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比+2.2%、前年同月比▲12.4%。売上高は前月比▲4.9%、前年同月比▲5.8%となった。

#### 広島県東部菓子商工業協同組合

原材料をはじめ諸経費の値上がりが続いている。さらに人件費も高騰し負担が増加。インバウンド需要も増え、観光にウエイトを置いた業者は景気が良くなると考えられる。

## (繊維工業)

### ●繊維工業

#### 一般財団法人広島県織物工業会

- ・生産や販売は共に低調で在庫も増加しており、コロナ融資の返済等が重なり資金繰りが厳しくなっていくのではと思われる
- ・新型コロナウイルスの5類への移行に伴い、経済活動が活発化していくと考えられるが、中小企業においては、賃上げ、物価高、エネルギーコストアップ等のマイナス要因が重なっているため、コロナ渦前の経営状況まで回復するのは、厳しいと思われる

#### 山陽テクノ協同組合

景気回復の兆しが見え、売上が徐々に良くなっている。

## (木材・木製品)

### ●木材・木製品

#### 広島県木材協同組合連合会

##### 【全 国】

- ・令和5年3月の新設住宅着工戸数は73,693戸で前年同月比▲3.2%、季節調整済年率換算値では877千戸（前月比+2.0%）となった
- ・利用関係別では、持家は17,484戸で前年同月比▲13.6%、貸家は32,585戸で+0.9%、分譲住宅は23,053戸で▲0.4%、また木造住宅は36,531戸で対前年同月比▲6.9%であった
- ・住宅着工動向の前年同月比は、持家の減少が16ヵ月連続となり、分譲住宅が▲0.4%と微減、貸家が25ヵ月連続で増加したことで全体としては維持された。木造住宅は4月以降12ヵ月連続の減少となっている

##### 【広島県】

- ・3月の着工戸数は1,863戸で、対前年同月比+26.6%、うち持家は342戸で▲5.5%、貸家は859戸で+6.2%、分譲は580戸で+94.0%であり、前年同月比が2ヵ月連続で増加。貸家と分譲の伸びによるものであり、持家は厳しい状況にある
- ・木材価格は、丸太、製品とも徐々に下降。インフレが施主の住宅購入意欲を減退させ、住宅の市場規模が縮小している状況にあり、特に持家の新規受注が進まない要因と思われる
- ・建築費の高騰で施工業者の収支が悪化しており、住宅会社はプレカット仕入れ価格の値下げ姿勢を明確にしているが、プレカット会社は電気代等の値上げで抵抗感が強い状況にある

#### 福山木材協同組合

今後の業界全体の景況感は上向くと考えられるが、地域によって差があると考えられる。

### ●出版・印刷・同関連

#### 広島県印刷工業組合

街の活気が戻ってくると共に、顧客からの相談件数も増加してきた。生産性向上に向けた工夫も必要になって来ると感じる。

## (化学・ゴム)

### ●工業用ゴム製品

#### 中国ゴム工業協同組合

コロナ渦前の生産量に戻っていないが、人材不足に悩まされている。

## ●プラスチック製品製造業

### 広島県プラスチック工業会

原材料・電気代等の高騰分を価格転嫁できず、事業採算を大きく圧迫している。また、自動車関連は、少し回復傾向がみられるが、変動幅が大きく不透明感が強い。

(窯業・土石製品)

## ●窯業・土石製品

### 広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和5年04月 2,419 m<sup>3</sup> (対前年比83.0%)

令和5年03月 2,831 m<sup>3</sup>

令和4年04月 2,915 m<sup>3</sup>

・令和5年度想定数量

800,000 m<sup>3</sup>

(鉄鋼・金属製品)

## ●鉄鋼

### 靱鉄鋼協同組合連合会

業界全体で原材料価格の高騰への対応が遅れ、収益性が悪化していると考えられる。

## ●金属製品

### 広島金属工業協同組合

・主要取引先は昨年度末に追い込み生産があったため、対前月比では売上高が減少。一方で、前年同月比では増加となった

・原材料費やガス・電気代等の値上がりが続くが、主要取引先の下請法遵守状況は良く、値上がり分の価格転嫁には成功している

## ●一般機械

(一般機械器具)

### 広島県東部機械金属工業協同組合

売上は前月比▲3.5%、前年同月比は+5%となった。また、日工会が発表する3月工作機械受注実績は前年同月比▲15.2%の1,410億1,900万円と3ヶ月連続の減少となった。しかし、内需を中心に期末効果もあり、前月比では+13.6%と3ヵ月ぶりに増加した。また、工作機械の需給は調整局面にあり、業界は慎重姿勢となっている。

(電気機械器具)

### 広島県東部機械金属工業協同組合 (電気機械器具)

売上は前月比+30%、前年同月比+20%となった。年初来からの生産増に係わる納品の増加が売上を押し上げた。今後は、世界経済の停滞と共に、減産傾向になっていくとの見方が出ている。

(輸送用機器)

## ●輸送用機械器具 (自動車)

### 東友会協同組合

マツダの生産は半導体の供給問題は改善されつつあるが、5月のサミットやモデルの切り替え(CX-90/60、MAZDA3等)等の影響で6月までは生産台数は前年比微減。しかしながら、全体的には正常な生産水準に戻りつつある。

(4月度 自動車 国内販売動向)

全需は350千台、前年同月比+16.7%と8ヶ月連続で増加。登録車は+23.1%、軽自動車は+7.2%と共に増加となった。マツダ車は88.3%の大幅増加となり、内訳は、登録車+112.5%(11.8千台)、軽自動車+28%(2.9千台)となった。

(3月度 自動車 海外販売動向)

アメリカの全需は1,376千台で、前年同月比+1.01%と8ヶ月連続で増加。マツダは+5.3%と、前年同月を5ヶ月連続で上回る結果となった。

欧州の全需は1,613千台で、前年同月比+30.4%と7ヶ月連続で増加。マツダは+28.5%と前年同月を4ヶ月連続で増加。

中国の全需は2,369千台で、前年同月比+6.0%と2ヶ月連続で増加。マツダは同▲50.6%と24ヶ月連続で前年割れとなった。

マツダの3月の海外販売は、欧米では回復傾向にあるが、中国やタイなどアジアの主要市場で苦戦しており、合計台数は98.4千台、前年同月比+0.5%となった。

(2月度 自動車 輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、前年比+40.6%と3ヶ月連続で増加。国内生産台数は、前年同月比+39.3%

と回復基調にある。

### ●輸送用機械器具（造船）

#### 中国地区造船協議会

県内、2500総トン以上の令和5年3月の船舶建造許可実績は3隻、86,250総トンであった。（前月3隻35,240総トン。前年同月3隻368,000総トン）

なお、内訳は輸出船が3隻で、貨物船2隻、油槽船が1隻であった。

#### （一社）中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

#### （卸売業）

### ●卸売業（総合）

#### 協同組合広島総合卸センター

- ・旅行、外食などのサービス消費に関連する事業者の売上は回復傾向。一方で為替円安、原材料高などを背景に住宅や家具等耐久消費財に関連する需要は前年に対して減少している
- ・人手不足を背景とする賃上げ圧力の波及が予想される中、コスト増加の適切な価格転嫁については動きが見られ始めているが、デジタル化などによる労働生産性の向上の取り組みは遅延している

### ●卸売業（電設資材）

#### 広島県電設資材卸業協同組合

各メーカーの値上げが継続の中、先行き不透明感がある。また、商品によっては納期遅延が続いている状況である。

### ●卸売業（畳・敷物）

#### 広島県畳製品商業協同組合

- ・4月全体の取扱いは前月比、前年同月比が減少。内訳を見てもびんご特撰やJAS表とも前月比、前年同月比が減少
- ・ゴールデンウィークや梅雨の時期に入ればより一層の販売量減少が予想される

### ●卸売業（家具）

#### リビズ株式会社

新型コロナウイルス感染拡大防止のための規制などが無くなり、徐々に活気が戻ってきているが、業界全体の景況感回復の見通しが立たない厳しい状況が続いている。

#### （小売業）

### ●各種商品小売業

#### 広島生鮮三品連絡協議会

- ・市場水産部の取扱高は、外国人観光客の急増により宿泊業向け販売が好調に推移したことで、外食向け販売が回復し、トータルでは前年実績を若干上回る着地となった
- ・市場青果部の取扱高は、好天が続いた3月に青果物が前倒し出荷されたことにより、入荷が3月より減少。相場も低く留まっていることから、取扱高は今後も横ばいの状況が続くと予想される
- ・中小零細事業者は電気料金・燃料費の高騰による物流コストや人件費の上昇分を販売価格へ転嫁しづらい状況もあり、引き続き収益悪化が懸念される状況である

#### 協同組合三次ショッピングセンター

4月の売上がわずかに減少した要因は、一部商品の値上りによりお客様が3月中に多めに商品を購入された影響であると思われ、値上りによる当月の売上減少は感じられない。

### ●家庭用電気機械器具小売

#### 広島県電器商業組合

令和5年3月度販売実績101%（前年同月比）。AV商品94%、白物商品104%、薄型テレビ80%（内有機EL73%）、DVD67%、冷蔵庫94%、洗濯機101%、IHクッキングヒーター108%、エコキュート69%、エアコン114%、炊飯器99%、電子レンジ107%、掃除機114%。5月から福山市で省エネ商品購入に対する補助が始まったが、連休明け時点で既に予算枠の60%以上が使用された。

### ●その他小売業（燃料）

#### 広島県石油商業組合

原油高騰が続く中、政府の燃料油激変緩和対策事業により、販売価格はある程度安定している。新型コロナウイルスの5類への移行に伴い、GWの人出に期待が高まっている。

## (商店街)

### ●商店街（各種商品小売業）

#### 呉本通商店街振興組合

令和元年から中止、縮小していた呉市中心部での祭り（4月末の「呉港まつり」、7月末の「海上花火大会」、11月初めの「呉食の祭典」）が今年から再開されることになった。そのため、呉中央地区商店街共催の夏の土曜夜市は、8月5日の1日のみ（従来は2週）の開催となった。

#### (サービス業)

### ●自動車整備業

#### 広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比▲7.3%、前年比+10.9%
- ・車検場収入は、前月比▲8.4%、前年比+11.4%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比▲29.4%、前年比+0.7%

### ●広告業

#### 広島県広告美術協同組合連合会

年度末の受注のずれ込みもあり若干ではあるが稼働している。単月ではコロナ前の水準に戻ってきている。しかし、これから閑散期に入らる中でG7広島サミットの影響も重なり受注は大幅に減少する見込み。

### ●情報サービス

#### 一般社団法人広島県情報産業協会

電子部品の入手難はほぼ解消されたが、売上は減少傾向にある。コロナの収束により設備投資が活発になることに期待している。

### ●警備業

#### 広島県警備業協同組合

人員不足が続いている。

#### (建設業)

### ●工事業

#### 広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロスの3品目合計について、4月度は前月比▲26%、前年同月比+40.7%となった。景況感は2016年をピークに緩やかに下降傾向にあり、令和4年度はやや持ち直しが見られたが、資材価格等の高騰もあり今後の予測は不透明である。

#### 福山地区電気工事業協同組合

4月分の受付件数は241件となり前年同月比70%と大幅な減少となった。

#### 神辺建設業協同組合

受注量の減少に加え、仕入値が4月より上がったため、収益状況が悪化している。

#### (運輸業)

### ●道路貨物運送業

#### 広島東部トラック運送事業協同組合

- ・4月の売上高は前月比、前年同月比ともに減少
- ・物価高騰により消費等の低迷が影響し、物流の荷動きが鈍化した
- ・軽油価格は主要産油国の減産方針による価格上昇分に対して、補助金額が上昇した結果、1円の値下がりとなった

#### 松永地区トラック事業協同組合

- ・4月の売上高は、対前月比、対前年同月比で大きな変化はなかった
- ・燃料サーチャージ制を導入していない組合員は、燃料価格の高騰により、収益率が大幅に低下または走るだけ赤字になる運行もある
- ・全体では収益が悪化している。加えて、新型コロナウイルス感染症が拡大した際、運転資金に無担保・無利子で金融機関から借り入れを受けていたものの返済が始まるなど、非常に厳しい中でやり繰りしている

### ●水運業

#### 全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高年齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・ 4月は相続路線価等の公的評価業務報酬の入金があったので、前年同月比は売上高、収益、資金繰りが好転している
- ・ 4月と5月の一般評価作業の増加に加え、固定資産評価業務報酬が入金されるため、売上高、収益等は好転する見込み
- ・ 不動産市場については、材料費の高騰で、戸建住宅、共同住宅の建築等が減少しているが、マンション販売については、近時新築マンションの建築・販売が増えている。中古マンションについては依然として販売価格が高値で推移している